

主の回復——シオンを建造すること

聖書：詩 48:2, 11-12. 20:2. 50:2. 53:6 前半. 87:2.

啓 2:7, 11, 17, 26-28. 3:5, 12, 20-21

I. シオンはダビデ王の都であり（サムエル下 5:7）、エルサレムの都の中心であり、地上での神の住まいとしての宮が建てられた場所でした（詩 9:11. 2:6. 74:2. 76:2 後半. 125:1. 135:21. イザヤ 8:18）：

A. エルサレムは召会を予表し、シオンは召会における勝利者を予表します：

1. シオンはエルサレムの顕著な部分であり、聖なる都の麗しさです——詩 48:2. 50:2.
2. シオンは聖なる都エルサレムの顕著な部分また麗しさとして、召会の高嶺、中心、引き上げるもの、強化、豊かにするもの、麗しさ、実際としての勝利者を予表します——詩 48:2, 11-12. 20:2. 53:6 前半. 87:2.
3. シオンの丘は、完全に主に対して開かれており、完全に主によって所有されています——詩 24:1, 3, 7-10.

B. シオンとしての勝利者は、キリストのからだの実際であり、諸地方召会においてからだの建造を完成し、究極的に完成された聖なる都である新エルサレム、すなわち、永遠における神の住まいとしての究極の至聖所をもたらします——啓 21:16. 参照、出 26:2-8. 列王上 6:20.

C. 召会生活は、今日のエルサレムです。召会生活の中には、今日のシオンとしての一群れの勝利者がいなければなりません——ローマ 12:4-5. エペソ 4:16. 啓 2:7. 3:12：

1. この事が啓示しているのは、地方召会は神の目標ではなく、神が彼の目標に到達するために用いる手続きであるということです。地方召会はわたしたちをキリストのからだの実際の中へともたします。
2. 神のエコノミーを遂行することができる主の回復の最高峰は、神が物質的な方法で多くの地方召会を生み出すことではなく、有機的なからだを生み出して、彼の有機体とならせることです——I コリント 12:27. エペソ 4:16.

II. わたしたちは、主の回復が何であるかを認識しなければなりません。主の回復は、シオンを建造することです——啓 14:1. エペソ 4:16. 啓 21:2, 9-10：

A. エルサレムの特色、命、祝福、確立は、シオンから来ます——列王上 8:1. 詩 51:18. 102:21. 128:5. 135:21. イザヤ 41:27. ヨエル 3:17.

B. 啓示録において、主が欲するもの、主が建造するものはシオン、すなわち勝利者です。これは神の聖なる御言における霊的な啓示の内在的な実際です。わたしたちは確かに真剣になって、いかなる代価を払ってでも祈り、使徒パウロが払ったように代価を払う必要があります——啓 2:7, 11, 17, 26-28. 3:5, 12, 20-21. コロサイ 4:2. ピリピ 3:8-14.

C. 主がこの時代に勝利者を召すことに対するわたしたちの応答は、わたしたちがバイタルにされることです。バイタルになることは、わたしたちの生き生きとして活動する神との一の中で、生き生きとして活動的になることです。神の永遠のエコノミーを完

成するための地上での神の行動は、究極的には勝利者たちを通してです——ダニエル 11:32. ヘブル 3:12. 9:14. 参照、啓 3:1。

D. シオンによって予表される勝利者たちは足がかりであり、それを通して栄光の王である主は戻って来て、全地を彼の王国として所有します——詩 24:1, 3, 7-10. ダニエル 2:34-35. 7:13-14. ヨエル 3:11. 啓 11:15. 19:13-14。

E. 神の永遠のエコノミーの高嶺、すなわちキリストのからだの実際に到達することは、祈ることによる以外に道はありません。わたしたちがキリストのからだの実際としての勝利者となって、キリストの花嫁となることは、この時代、すなわち召会時代を閉じ、栄光の王であるキリストの来臨をもたらして、彼が王国時代に彼の勝利者たちと共にこの地を取り、所有し、支配するようにします——啓 19:7-9. 20:4, 6. 詩 24:7-10。

F. パウロのエペソ人への手紙は、勝利者の生活を啓示しています。彼らはミングリングされた霊の中で生きることによって、キリストのからだの実際の中で生きています：

1. キリストのからだの実際は、神のエコノミーの最高峰であり、また聖書の最高の啓示であって、知恵と啓示の霊を通して啓示されます——エペソ 1:17, 22-23。

2. キリストのからだの実際は、ミングリングされた霊の中の生活です。このミングリングされた霊は、神の住まい、神の家、今日のベテル、天の門、至聖所、三一の神の具体化としての霊なるキリスト（契約の箱によって予表されている）の住まいです——1:17. 2:22. 3:5, 16. 4:23. 5:18. 6:18. 創 28:12-17. ヨハネ 1:51. ヘブル 9:3-4. 10:19-22。

3. キリストのからだの実際は、「イエスにあるあの実際」、すなわち、四福音書に記録されているような、イエスの生涯の実際の状態であり、成就された神・人の団体的な生活として、彼らの再生された霊とミングリングされている更新する霊によって、思いが新しくされることを通して、彼の多くの肢体の中に複製されています——エペソ 4:1-6, 15-16, 20-24. ガラテヤ 2:20. ペリピ 1:19-21 前半. 4:11-13。

4. 召会は、わたしたちの霊とミングリングされている、美しくする、花嫁を用意する霊で満たされています。それによってわたしたちは、キリストの聖なる、美しい、神を表現する花嫁、すなわち、傷や不完全さのない花嫁となります——エペソ 5:18, 26-27. イザヤ 60:7, 19. 62:3. 出 28:2. 参照、詩 27:4. 48:2. 50:2. 110:2-3, 7. イザヤ 28:5. 60:21. 61:3。

5. キリストがわたしたちの全存在において勝利を得るために、わたしたちは、わたしたちの霊とミングリングされている殺す霊を経験しなければなりません。それによって、神の内敵のあらゆるものはわたしたちの内側で殺され、わたしたちはその霊の神聖な命の中で、サタン、罪、死を支配し、神に管理していただき、健康なからだの生活、健康な召会生活をすることができます——エペソ 6:10-18. 詩 48:12-13。

III. 勝利者たちは、肉体と成った三一の神、すなわち、神・人としてのキリストを享受しています。また、彼らの心にはシオンへの大路があります。「幸いです、その力があなたにあり、その心にシオンへの大路がある人は。彼らはバカの谷を通っても、そこを泉と

します。まことに、前の雨は祝福をもってそこを覆います。彼らは力から力へと進み、
おのおのシオンにおいて神の御前に現れます」——詩 84:5-7 :

- A. はぎ取りと涙は、神の家の愛らしさと甘さとを享受するという結果になります——詩 84:1, 6 と 1 節のフットノート 1 と 6 節のフットノート 1. 参照、73:26 とフットノート 1。
- B. わたしたちは泣いているとき、その霊で満たされ、その霊はわたしたちの泉また前の雨となります。シオンへの大路は、わたしたちが二つの祭壇を伴う神の家としての召会の中へと入るのを意図することを表徴します。これらの祭壇が表徴するのは、肉体と成った三一の神（神の具体化としてのキリスト）が彼の増し加わりのために完成した主要な働きです——詩 84:3-6。
- C. 詩篇第 84 篇 11 節は以下の事を啓示しています。すなわち、わたしたちが神の家に住むことの祝福は、肉体と成って究極的に完成された三一の神を、わたしたちに命を供給する太陽として享受し（ヨハネ 1:4. 8:12）、わたしたちを神の敵から保護する盾として享受し（エペソ 6:11-17）、わたしたちの享受のための恵みとして享受し（ヨハネ 1:14, 17）、神の光輝を現す栄光として享受することです（啓 21:11, 23）。

IV. 「彼の土台は聖なる山々にある。エホバは……シオンのもろもろの城門を愛される」——詩 87:1-2 前半 :

- A. シオンは、召会の中の勝利者の予表であり、諸地方召会（その土台はキリストです）を予表する「聖なる山々」の最高峰に建てられます（詩 87:1）。栄光ある事が、天のシオンについて語られており（3 節）、この天のシオンは勝利者の最終の安息の場所です（啓 14:1）。
- B. シオンの城門は出入りするためであり、交わりを表徴します。新エルサレムに十二の門があるという事実は（啓 21:12, 21）、神の聖なる都が交わりに満ちていることを示します。
- C. 「シオンについては、『この者もあの者もここで生まれた』と言われる。いと高き方ご自身が、それを堅く立てられる。エホバがもろもろの民を記録される時、『この方はそこで生まれた』と数えられる」（詩 87:5-6）。唯一の方、キリストは、すべての聖徒（「この者」や「あの者」）の総合計です。彼はすべての聖徒であり、すべての聖徒の中におられます（コロサイ 3:11）。
- D. 「わたしの泉はすべて、あなたの中にある」（詩 87:7）。エジプトにナイル川を誇らせ、バビロンにユフラテ川を誇らせましょう。彼らには泉がありませんが、わたしたちにはシオンにおいて泉があります。

V. 上りの歌（詩篇第 120 篇から第 134 篇）は、聖徒たちの経験と賛美におけるシオンとエルサレムの尊さについて語っています :

- A. 詩篇第 132 篇は、シオンに上って行く勝利者に関して七つの尊い項目を述べています。これらの項目は召会生活の高嶺であり、シオン（神の山の最高峰）における勝利者の状態を描写しています——詩 132:13-18 :

1. 神と共に安息する——「これは、永遠にわたしの安息する場所である」—— 14 節前半。
 2. 神と共に住む——「わたしはそれを願ったゆえに、ここに住む」—— 14 節後半。
 3. 満足のための食物——「わたしはシオンの糧食を豊かに祝福し、その貧しい者たちをパンで満ち足らせる」—— 15 節。
 4. 栄光の衣服——「その祭司たちに救いを着せる。その誠実な者たちは歓喜の響きわたる叫びをもって叫ぶ」—— 16 節。 参照、出 28:2。
 5. 勝利の角——「わたしはそこにダビデの角を生えさせる」——詩 132:17 前半。
 6. 照らすともし火——「わたしの油塗られた者のために、わたしはともし火を備えた」—— 17 節後半。
 7. 輝く冠——「わたしは彼の敵どもに恥を着せる。しかし彼の上には彼の冠が輝く」—— 18 節。 参照、イザヤ 62:3。
- B. シオンが詩篇第 132 篇で描写されているように建造されるとき、わたしたちは、集まることができ、一の中で共に住むことができる場所を得ます。これは何とすばらしく、何と喜ばしいことでしょう！——詩 133:1-3。
- C. 「天と地を造られたエホバが、シオンからあなたを祝福してくださるように」(詩 134:3)。
何人かの勝利者がいる所はどこであれ、神の祝福があります。神は常にシオンから、最高峰から、高嶺に到達し勝利者の地位に到達した人たちから、彼の民を祝福します。この地位から、神は彼のすべての民を祝福します。
- VI. 今日、召会時代において、成就され円熟した神・人はシオンであり、勝利者であり、召会の中のバイタルグループです。しかし、新天新地において、新エルサレム全体はシオンとなり (啓 21:16)、すべての信者は勝利者となっています——啓 21:7 とフットノート 1。